

毎週水・木・金曜日配布 / 購読料無料 / ポスティング /

# ちいき新聞

ちいき新聞へのお問い合わせは **0120-152-337** ※音声ガイダンスに従ってご用件をお話しください 受付 / 平日10:00~18:00 ※土日祝日は休み kashiwa-kita@chiikinews.co.jp

2021年3月12日号

柏北版

発行部数35,165部

VOL.801 全49版

総発行部数2,054,794部

## 今週の見どころ

- ☆読者投稿 ちいカフェ
- ☆お楽しみ♪読者プレゼント
- ☆NEWグルメスポット
- ☆柏TOPICS コイルテラス



回収箱は受付裏の情報コーナーに設置



ベルマークは余分な部分は残さず線に合わせて切り取る



使用済み切手は消印ごと切り取る



使い捨てコンタクトレンズの空ケースはアルミシールをしっかりと剥す

### 千葉県体験活動ボランティア活動支援センター

場所 柏市柏の葉4-3-1  
さわやかちば県民プラザ内

開設時間 04(7135)2200  
(火・木・土曜 午前9時~午後5時)  
回収ボックスは、県民プラザ開館時  
利用可(月曜休館)

ポートフォリオは  
コチラ



使用後の歯ブラシなど5種類回収  
回収しているのは、使用済み歯ブラシと切手、書き損じはがき、ベルマーク(使用済みインクカートリッジを含む)、使い捨てコンタクトレンズの空ケースの5種類。どれも捨てればごみだが、集めて送れば社会に役立つ貴重な資源となる。

「収集ボランティアは、子どもから高齢者まで誰でもできます。ちょうどした手間が社会貢献につながるのが

再生されるので、軽く洗って乾かせば、掃除に使ったものでも大丈夫

ボランティア活動などを記録しよう

同センターでは、体験活動やボランティア活動をした日時や場

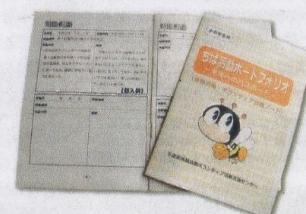
魅力です」と、同センターの小菅嘉子さん。使用済み切手と書き損じはがきは、福祉団体や千葉ユニセフ協会などに寄付し、活動を支援。ベルマークは寄贈先を指定してベルマーク財団に送っており、次回は福島の被災地支援に利用されるという。歯ブラシと空ケースは、回収プロジェクトを行っている団体へ寄贈し、新たな製品に生まれ変わる。歯ブラシは、柄の部分が再生されるので、軽く洗って乾かせば、掃除に使ったものでも大丈夫

夫。ただし、使い捨て用や電動は回収できないので注意しよう。また、空ケースは、リサイクルで得た収益が日本アイバンク協会に全額寄付され、角膜障害者の視力回復などに役立てられる。被災地などの支援に加え、環境問題にも貢献できる三石二鳥の取り組みだ。

さわやかちば県民プラザ内にある「千葉県体験活動ボランティア活動支援センター」では、ベルマークなどの回収ボックスを設置。福祉団体や被災地の支援、リサイクルなどに役立てている。

## 收集ボランティア

おうちで集めて社会貢献



ポートフォリオはホームページからダウンロードができる